

令和6年度 学校評価アンケート(保護者)7月分まとめ

(評価基準 4:そう思う 3:ややそう思う 2:あまりそう思わない 1:そう思わない)

番号	質問内容	保護者回答(%)				肯定的回答
		4	3	2	1	
1	子どもは学校は楽しいと言っている (充実した学校生活を送っていると思う)	39.8	46.6	8.7	4.9	86.4
2	子どもは授業はわかりやすいと言っている	16.5	63.1	18.4	1.9	79.6
3	子どもは家庭学習の時間をきめて学習をしている	15.5	32.0	30.1	23.3	47.6
4	子どもは基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ご飯)が身についている	39.8	32.0	17.5	10.7	71.8
5	学校は、適切な時期にお知らせや連絡事項をわかりやすく伝えている	35.9	46.6	13.6	3.9	82.5
6	学校は、学習評価についてきちんと説明している	33.0	49.5	14.6	2.9	82.5
7	学校は、生徒の悩みや問題に対し、適切に対応している	27.2	52.4	17.5	2.9	79.6
8	学校は、いじめに対してきちんと対応している	29.1	53.4	15.5	1.9	82.5
9	学校は、生徒の健康や安全に配慮している	35.0	54.4	10.7	0.0	89.3
10	学校は、保護者と連携した教育活動を行っている	30.1	55.3	11.7	2.9	85.4
11	学校は、学校行事や部活動及び地域の行事を通し、保護者や地域と連携に努めている	37.9	52.4	7.8	1.9	90.3
12	学校は、校舎内外を保清し、学習環境を整えている	36.9	46.6	12.6	3.9	83.5
13	家庭で、子どもと学校生活のことをよく話す	49.5	35.0	13.6	1.9	84.5
14	スマホやゲームの使用時間やルールを決めて守らせている	21.4	41.7	30.1	6.8	63.1
15	夢実現ノートの活用状況を把握している(毎週見ている)	4.9	20.4	39.8	35.0	25.2
16	授業参観やPTA活動には可能な限り参加している	18.4	47.6	30.1	3.9	66.0

課題点と考察(肯定的回答の数値から)

①関連する番号3、15の設問について、肯定的回答の数値が、それぞれ47.6%、25.2%と低い。『夢実現ノート』の活用について再検討し、効果的な方法を探りたい。活用次第で家庭学習の時間設定・確保を図ることができ、活用状況についても保護者が確認できるようになると考える。

②肯定的回答が65%前後の番号14、16の設問については、学校からの資料提供や呼びかけ(周知)の方法を工夫しながら、各家庭と協力していくことが必要。

番号	保護者自由記述	対応策(学校)
1	夢実現ノートを見たことがない。(本人が出さないで確認していない。)	毎週金曜日にお子さまに声かけをお願いします。
2	定期テストが年に2回しかないことに反対です。単元テストでは足りないと思います。	R7年度に向けて検討します。
3	本人の授業態度がいけないのかも知れませんが、授業がわからないと話しています。	今後も各教師が諸研修への参加、授業公開・授業研究会の実施等、研修を深め授業力の向上に努めます。

4	教科の評価については、全学説明会はあったものの、3つのカテゴリー（思考・判断）など大変曖昧で具体性に欠ける。例えば、期末試験が1教科百ページ以上になるものもあり、学習範囲が膨大な量であることにも関わらず、試験が5段階評価に占める割合も明らかにされていない。多くの生徒が高校受験のプレッシャーを感じている上に、先生方からも日々口頭で高校進学的重要性を伝えられ、内申点を意識し不安を抱えている。高校受験に向けて内申点向上に生徒や家族一丸となって取り組みができるようにするためにも、5段階評価において、宿題、単元テスト、期末試験などがそれぞれの割合を占めるか明確にし、学生や保護者が取り組みやすいように、学年ごとに一覧表にして配布し評価の透明性を担保してほしい。教員でそれは具体的にすでに把握しているはずなので、今以上の作業量を教員側にさほど要求せずに行き、生徒の不安軽減、目標の可視化、家庭でのサポートのしやすさをはじめとする、具体的な内申点向上の取り組みに多大に貢献できる。	4月の教科びらきの際、オリエンテーション資料として生徒に配付している資料を保護者用に再構成して、学校説明会において共有を図ります。
5	1年生なので、まだ分からない部分が多く評価が低くなってしまいました。すみません。まなびポケットで学校と保護者の連携がとれる事を期待しています。子ども自身は、学校での出来事、友達、先生の話はするが、連絡事項はほとんど伝えてくれないので、学校で配布しているプリントは、まなびポケットにアップして欲しいです。また、単元テストの有無、テスト範囲なども、まなびポケットで配信していただくと、家庭での学習のサポートができるので、ぜひ配信して頂きたいです。	定期テストの出題範囲は一覧表にして生徒に配布しているので、同時に保護者にもまなびポケットで配信します。単元テストについては、「夢実現ノート」でお子さまと確認をお願いします。
6	友達とのトラブル、部活のトラブル、いろいろあり家でよく話を聞きます。泣くこともあります。家で話してくれるのでいいですが。。。忙しい中とは思いますが思春期で難しい年頃なので、学校での様子はなるべく把握していただければと思います。	学校でのトラブルについて、お子さまが話してくれていることを学校にお伝えください。職員も生徒理解に努め、トラブルの早期発見・対応、解消に向けて保護者と連携していきます。
7	プールでの補習についての説明が欲しいです。最初と最後のプールにでないと補習？とか子どもたちの情報しかない為理由がわかりません。すみませんがよろしくお願いします。	体育科から、生徒にわかるように説明します。保護者は、学校説明会等で確認をお願いします。
8	先生達は少ない人数の中、掛け持ちで土日返上し、指導や活動への参加には本当に感謝の気持ちしかありません。中学生からは授業内容も難しくなるのでゆっくり説明する時間はないかと理解していますが、日曜参観で数学の補助の先生が居たのは凄く良いと感じました。英語や技術等でもあれば良いなと思いました。多忙な中ではありますが、中学生の多感な時期、生徒の話を傾聴したり助言や協力して頂けたら、とてもありがたく感じます。	数学の学習支援員が那覇市教育委員会から1名派遣されています。1年数学に配置されていますので、有効活用を図りたいと思います。
9	いつもありがとうございます。学校の様子は時々話してくれます。先生たちは子どもたちを同等にみてくれていますか。ひいき目はありませんか。前回の授業参観では、親がみている前でも注意する先生もいたので、その点は安心しました。担任の先生、進路の先生にはとてもお世話になっていると思います。進路については、とても不安があるのでありがたく思っています。	お子さまの話から、疑問点等があれば、すぐに、担任や学年主任等へにご確認ください。学校として対応いたします。今後も『進路情報』で、こま目に情報を提供していきます。
10	反抗期の時期を迎え、決まりごとを無視してしまう傾向がある。学校に行きたくないこともあり、学校に行ったか分からないことがある。親が先に仕事に出るため、学校を休んだ際に本人からの申告がないとわからない。休みの連絡を入れていないが学校からも休んでいる旨の連絡がないため防犯面で心配がある。学校が開く時間が遅いので、せめて開放スペースがあると一緒に出られて登校の確認ができるので安心感はある。	保護者からの欠席届がなく、生徒の出席も確認できない場合は、所在確認のための連絡を学校から保護者に入れることを職員で再確認します。生徒玄関解錠8:00までの解放スペースの設置については、職員の勤務時間との兼ね合いで、難しいと考えています。
11	わからない設問(特に学校は～)も「そう思う」「そう思わない」を選択しなければならないのは、結果どう評価されるのか気になります。	「学校は～」の設問については、普段のお子さまの話や、学校行事、授業参観等で学校にお越しの際に保護者が感じることをもとにご回答ください。

保護者自由記述・その他

○現状として、親がどちらも帰宅が遅く、毎日子供とゆっくり話す余裕はなかったり、家庭学習やスマホ等の時間を一緒にみてあげたり(教えたり注意したり)出来てない…

○先生方は忙しい中、子供たちの為に頑張ってくれてると思います!子供たちが中学生になって、親がどこまで関わればいいのか考えるときがあります。